



Festina lente

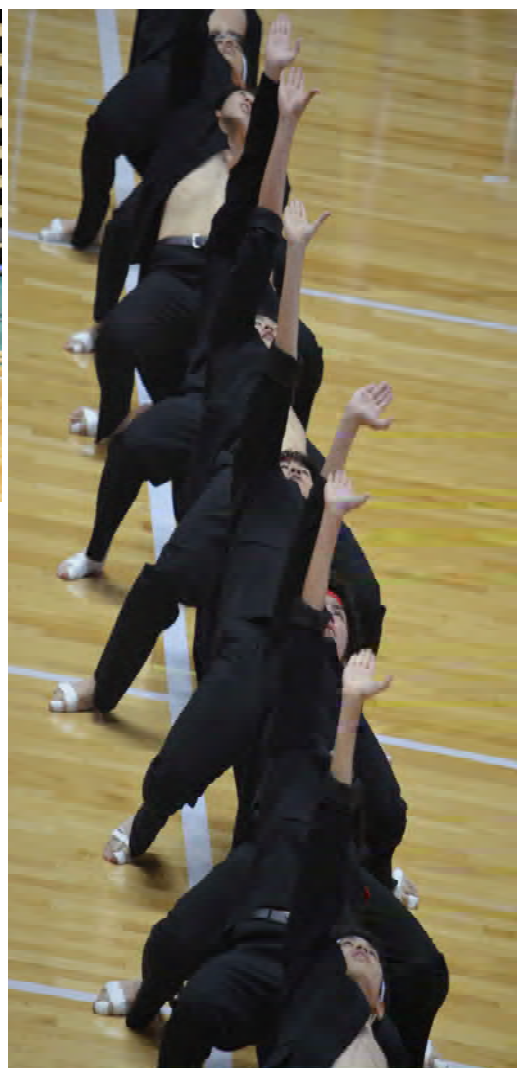
October 2021 edition



2021 10月号

Highlights

- 体育大会 photography
- 校長通信「岳人ノオト」
- 部活動戦績（7月～）



岳人ノオト ～校長通信～

これは、児玉校長から直接投稿された記事を掲載するページです。
生徒・保護者の皆さんへのお知らせやメッセージ、また岩田の歴史を振り返る
「岩田 Historia」の連載など、「岩田愛」あふれる内容をご堪能下さい。



前回の記事(7月末)から早いもので3ヶ月が経過しました。このページには、学校からの文書に無い補足や様々な態度決定に係わる率直な胸の内を少し織り込みました。

1. 2学期初めのオンライン始業式の式辞より

『1学期・2学期・3学期の状況を飛行機の発着に喩えると、1学期は安全点検・助走から離陸の期間、2学期は乱気流に入る時もある長期飛行機間、そして3学期は着陸から目的地到着期間となります。つまり、1学期は学力や体力において基礎を築く期間。そして2学期は応用力・実戦力を養う期間、3学期は1年間の努力が実る本番という位置づけです。2学期は、難しく思える分野や問題にも積極的に取り組んでいきましょう。部活動や体育大会練習、学園祭準備においても同様です。限られた時間で何が出来るかを自分で目的を考え行動しましょう。』

この喩えを用いたのは初めてです。気持ちには込めましたが、生徒の心に届かなければ意味がありません。今後も改善しながら、生徒が共鳴する話ができるように努めます。

2. 2学期初めからの休校(オンライン授業)を振り返って

はじめに、休校期間の在宅オンライン授業へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。ご都合が合わない日もあったかと推察いたします。この判断については一連の経過報告に記載しましたが、8月16日に休校に係わる原案を検討し、18日の職員会議で決定しました。実は職員会議が始まるまで、大半の職員はこの原案を知りませんでした。18日が2学期勤務初日のため、私は会議当日に提案することにしました。当時、感染は拡大傾向でしたが、県の感染状況はステージⅡ、職員の共通理解を得られるか少し不安がありました。しかし、そんな不安は杞憂に終わり、会議では『(8月)21日から授業しますか?』や『Teamsは授業時に必ず立ち上げましょう』、『双方向の質を上げましょう!』といった声が次々に挙がりました。普段の学校文書に書きませんが、とても心強く頼れる仲間たちです。

3. 今年度の修学旅行中止について

今年度に実施が予定されていた修学旅行は、大変残念ですが中止としました(5年4組は未定)。全国的に感染者数が減少し、国内代替旅行については、実施を前提にできる限りの検討や準備をしてきました。その上で、保護者・教職員・業者(JTB)等の意見を踏まえ、最終的に判断しました。何が正解かは解りませんが、コロナ禍で生徒が楽しみにしていた行事がなくなる度に、やるせない思いを抱きます。生徒がこの苦難を乗り越えていくことを切に願います。

4. 体育大会について

5月から10月に延期された体育大会ですが、順調に全プログラムを終えることができました。振り返れば、開催に至るまでには苦難の道のりが多々ありました。まず、2学期初めからオンライン授業になり、体育大会スタッフが予定していた2学期当初からの準備に支障が生じました。また、高校3年生の参加と保護者参観を見送ったことは大変残念であり心苦しい限りです。利用施設は昨年が続いて昭和電工武道スポーツセンターでした。予行・本番と雨模様だったことで、全天候型施設の利点が十分に発揮され、快適な環境のもとで円滑な準備・練習および運営ができました。これは限られた期間で頑張った体育大会スタッフ・応援団・IST・報道部などの努力の成果です。そして主役である競技者たちも精一杯の力で大変よく頑張りました。生徒送迎用のシャトルバスの運行も滞りなく、2日間で多くの生徒が活用できました。これは保護者会のご支援により実現できた企画です。この場をお借りして篤く御礼申し上げます。来年度の開催場所については未定ですが、年内を目処に協議を重ね、3学期にお知らせする予定です。来年は家族参観が可能になって欲しいと思います。最後になりますが、私たちは生徒達が日常の小さな努力の大切さを知り、その幸福感が体の中から湧き上がることを実感できるよう行事等を通して支援します。

5. 学校情報のリマインドや新着情報など…これまでお知らせした内容や新着情報など【確認や報告①～⑫】

①『**学校評価アンケート**』を**11月1日にBLENDにて配信**します。回収後、集計・分析した結果をもとに教職員研修を行います。また、生徒への授業アンケートは、予定通り2学期末～3学期初めに実施します。両アンケートとも今後の教育活動に役立てます。

②**11月13日(土)の懇談会はオンライン[Zoom]で実施**(10/26通知)。なお、中学1年生と高校1年4組については、これまで学校生活を体感できる機会がなかったため、別日程で保護者を対象とした公開授業と学校説明の機会を設けることを検討しています。詳細は決定しましたら改めて連絡します。

③**学園祭は来年2月7日(月)～10日(木)へ延期**(9/6通知)。ホルトホールの利用は8日午後～10日午前の予定。

④中学3年、高校1年IWATAコースの海外修学旅行

来年度の実施を前提に検討中。学校としては対象国の受入状況に問題さえなければ実施の方向で考えていますが、現時点では受入不可のために見通しは不明な状況です。少しでも判断の時期を延ばしたいのですが、デポジットの関係から年内には結論を出す必要があります。繰り返しとなりますが、海外修学旅行の検討では“デポジット”というキャンセル料の発生も考慮しなければなりません。これは通常のキャンセルと異なり、教育プログラムを利用するために適用されます。準備等から約1年前に実施可否の判断をしなければなりません。参考までに6ヶ月前にキャンセルした場合、一人あたり2万円程度のデポジットが発生します。

⑤高校2年APUコースの海外修学旅行

海外は中止(9/15通知)。国内代替については実施か中止で検討中。国内代替の場合は来年3月か高3の9月を予定。生徒・保護者対象の意向調査(10/21配信)を踏まえ、11月中旬に判断する予定です。

⑥高校1年APUコースの海外修学旅行

高1時の台湾研修旅行は中止(9/15通知)。高2時マレーシア修学旅行を実施予定。

⑦寮昼食を10月15日より再開。黙食・仕切板・消毒・机間指導。現在、大分県の感染状況評価は「ステージⅠ」ですが、当面はこれまでと同様の対策を講じます。

⑧岩田学園『学校感染症対応ガイドライン』を改訂しました。9月30日に五訂版を配信。

⑨県の感染状況評価は「ステージⅠ」ですが、出欠(本人や家族の発熱による欠席等)や諸活動(消毒や寮食等)に係わる対応は、当面これまでと基本的には同様とします。

⑩新制服の在校生購入希望について検討中。参考までに、在校生購入希望可とした場合の納入時期は、来年10月頃以降となります。これは業者(メーカー・販売)側の理由によるものです。

⑪**成績不振に係わる部活動停止規定**を素点基準から評点基準へ4月改定。

中学は1学期評点で欠点(25点以下)が5教科8,9科目のうち3科目以上、または4教科(保体、音楽、美術、技家)で2教科以上あった場合、2学期中間考査の結果が出るまで部活停止。※2学期も停止の基準は同じ。

高校は1学期評点で欠点(25点以下)が全教科13～15科目のうち3科目以上、あるいは1科目でも15点以下がある場合、2学期中間考査の結果が出るまで部活停止。※2学期も停止の基準は同じ。

⑫来年度導入高校新課程へ対応(現中3)。現行カリキュラムをリセット→2学期初め調整→2学期末決定。

現在、大学入試共通テストや国公立大個別試験・私立大入試における設計が未公表ですが、各大学の試験科目の予告期限は2022年9月の見込みです。

6. 岩田公式SNS“岩田Historia”…今回No.5～10, SNSでは“岩田Historia16”まで公開中

5 ★岩田Historia5

1904年(明治37年)の裁縫専科正教員合格者の大半は、この学校の出身者で占められ、裁縫教育界で不動の地位を確立。1911年『私立岩田実科高等女学院』へ昇格。

ちなみに1912年、日本人2名が初めてオリンピックに参加。Historia★

■写真: 1926年(大正15年)の先生や体育の授業



6 ★岩田Historia6

1930年(昭和5年)の運動会などの様子です。人数が多いため、代表選手やチーム戦で盛大な行事でした。ちなみに同年、ウルグアイの首都モンテビデオで第1回サッカーワールドカップ開幕。Historia★

■写真: 優勝者や連覇の瞬間



7 ★岩田Historia7

2代校長 岩田浩先生(昭和7年～昭和21年)。1939年(昭和14年)『岩田高等女学校』へ改名。1945年空襲により校舎全焼。1946年4月に現在の場所へ移転、それで岩田町となりました。ちなみに1946年「サザエさん」連載開始。Historia★

■写真: 昭和6年弁論大会出場者と岩田浩先生



8 ★岩田Historia8

昭和初期、生徒寮で生活する生徒が多数いました。寮生のことは『舎生』と呼ばれ、寮生グループを、当時の言葉で『舎生グルッペ』とも呼んでいました。

『グルッペ』は、ドイツ語で『グルッペ(gruppe)』です。ちなみに昭和13年、漫画家の石ノ森章太郎氏・松本零士氏が同じ日に誕生。Historia★

写真: 昭和13年の寮生の自習風景と先生の寄せ書き



9 ★岩田Historia9

昭和初期(1940年頃)の岩田学園です。図書室の黒板に『啄木特集』(没後30年)とあります。

『東海の小島の磯の白砂に／われ泣きぬれて／蟹とたはむる』(一握の砂)

購買部では何が販売されていたのでしょうか？

ちなみに1940年、『ピノキオ』(Disney)が公開。Historia★

写真: 図書室と購買部



10 ★岩田Historia10

今回も昭和初期(1940年頃)です。写真は『校旗』と『校歌』です。

当時の校章は多様化する社会を逞しく生き抜く印象のデザインですね。

校歌も当時の様子を映しだしています。

ちなみに1945年12月31日『NHK紅白音楽試合』(紅白歌合戦の前身)放送。Historia★

写真: 当時の校旗と校歌



部活動戦績(6月～夏休み～10月まで)

■女子サッカー部

6/20(日) 佐伯運動公園

大分県女子サッカーリーグ(2部8人制)

岩田女子サッカー部 0-0 南大分WINZ

相手は20年以上の歴史があるチーム。全員社会人でベテランも数名在籍。この日は気温も高い真夏日よりだったことが若い女子中高生チームには追い風となりました。運動量で勝っていたので比較的ボールを支配して試合は進んだのですがやはりボールをゴールに入れるという繊細な技術が求められるプレーでミスが目立ち、得点を挙げられないままに試合が終わってしまいました。小さな自信と大きな課題を手に入れましたので、日頃の練習への取り組みから変わってくれることに期待したいと思います。暑い日に遠くまで送迎、応援に来て下さいました保護者の皆様、誠にありがとうございました。

7/11(日) 佐伯市陸上競技場

大分県女子サッカーリーグ(2部8人制)

岩田女子サッカー部 0-0 カティオーレティース

前日までの梅雨空が嘘のような晴天で猛暑。相手は県でもトップ3に入る巨大サッカークラブチーム。苦しい試合展開が予想されたが、始まってみると互角に戦えていることに選手達も驚いていた。前節で相手の攻撃を抑えきった自信もあったかもしれないが、明らかにDFが以前よりも組織化されており、1人が抜かれても誰かがカバーする状況を作っていました。さらに、ボールを奪ってからのカウンターもあり何度かチャンスを作っていました。残念ながら得点は奪えませんでした。選手達の成長が見れた試合でした。これに満足せず、さらに上達して欲しいと思います。

遠くまで送迎して頂いた保護者の皆様、誠にありがとうございました。(顧問 野村哲)

■中学 剣道部

7/4(日) 大分県春季中学校剣道大会

岩田 0-4 明豊C

豊府中2年田形を加えての合同チームでした。強豪校の層の厚さに力及びませんでしたが、選手は果敢に攻め込んでいました。この経験を、これからの活動に生かしてくれることを期待します。保護者の送迎などの応援に、いつも感謝です。(顧問 阿部)

■中学テニス部

7/29(木) 中学県総体

女子個人戦(ダブルス)

中3 外山、江上ペア 2回戦に出場

結果は2-6(2-2からスタート)となり残念でしたが、初めての出場でもとてもよい経験になったと思います。

今後少しずつではありますが、向上心をもって自主的に練習や試合に臨めるようサポートしていきたいと思います。

酷暑の中、保護者の皆様には送迎等に御協力いただき、ありがとうございました。

(顧問 金山)

■高校軟式野球部

7/22(木)

第66回全国高校軟式野球選手権大分大会

準決勝 岩田 0-4 東九州龍谷

なかなか部員9名全員がそろっての練習ができない状態で大会に参加しました。

投手が良く投げて試合を作り、攻撃では無死満塁の得点のチャンスがあったものの1本を出すことができませんでした。守備では大きなミスはなく大量失点はありませんでした。今回の大会は日々の練習の大切さを学ぶことができた大会となりました。暑い中、遠くまで送迎していただいた保護者の皆様、誠にありがとうございました。(顧問 伊東)

■ギター部

7/31(土) 山口ギターコンクール

高校生部門 4-2 宮川歩乃香 銅賞

中学生部門 3-3 小山田りか 銅賞

2-2 高谷真惟 銅賞

中級部門 4-3 田中萌恵子 銀賞

(顧問 坂本)

■高校陸上部

第36回私学体育大会陸上競技

8/7(土)・8(日) 大分市陸上競技場

2年生男子1名が100m, 男子1名が400m, 2年生女子1名が走り幅跳び, 1年生女子が

100m, 女子1名が400mに出場しました。昨年は実施されず、今年はコロナ過で感染予防をしながらの参加となりました。1人1人が全力を出し切りましたが、健闘むなしく決勝進出ならず敗退となりました。今後は、次の大会に向けて練習を重ねて行きたいと思います。お忙しい中送迎していただいた保護者の皆様ありがとうございました。

(顧問 山下・坂井)

■中学卓球部

8/4(水) 昭和電工武道スポーツセンター

大分県卓球選手権大会(カデットの部)

大分市予選会

中1 田邊大地…5回戦進出 ベスト16

県卓球選手権大会(9/5@杵築市)

に出場予定。

中2 足立桔梗…2回戦進出

中2 永井愛乃…3回戦進出

中2 阿南幸葉 ※2回戦に出場

中2 佐藤香音 ※2回戦に出場

初めて出場した大会です。大会に向けて各人が練習を続けて来ました。

結果は様々ですが、各々収穫があった大会になったと思います。(顧問 草本)

■高校卓球部

10/2(土)・3(日)

県高体連大分支部秋季大会

<男子シングルス予選トーナメント>

工藤才幹・菅陽斗…2回戦敗退

吉武・柏木・宮島…1回戦敗退

<男子ダブルス決勝トーナメント>

宮島&吉武ペア…1回戦敗退

工藤&菅ペア…2回戦敗退

<女子シングルス予選リーグ>

室あさひ…決勝トーナメント進出

→1回戦敗退

登根・浦部・久田…決定戦進出

→1回戦敗退

<女子ダブルス決勝トーナメント>

登根&久田ペア…2回戦敗退

休校や部活制限により、練習時間があまり取れないままの試合を迎えることとなりました。

今回の敗因を分析し、次回の大会で活かせるように練習に励もうと思います。

保護者の方々におかれましては送迎・応援など毎回のサポートに感謝致します。

(顧問 草本)

■中学卓球部

10/24(日) 大分県新人卓球競技大会
女子団体の部 1回戦

岩田中 1-2 城北中

3D 佐藤&阿南ペア:1-3

4S 渡邊:3-0

5S 足立:0-3

人数が少ないというハンデを背負っての大会となりました。今回の大会で新たな課題も見つかったので、今後の練習で克服していきます。保護者の方々には、送迎・応援など毎回のサポートに感謝致します。(顧問 草本)

■中学サッカー部

10/9(土) 大分県中体連新人大会

1回戦 岩田 0-3 日田三隈

新チーム初めての公式戦はスコアでは完敗でしたが、休校期間等でなかなか練習ができないう中でも、あきらめず全員で最後まで気迫のプレーを見せ戦い抜くことができました。技術的にも体力的にも勝る相手に対して練習してきた粘り強い守備を見せることができました。中学から本格的にサッカーを始めた選手がほとんどなので今後の伸びしろに期待します。暑い中で応援して下さいました保護者の皆様、本当にありがとうございました。次戦は公式戦初ゴールを目指して頑張ります。(顧問 増田)

■高校テニス部

10/16(土) 大分県高校新人大会

男子団体1回戦 岩田 2-3 雄城台

シングルス1 西田 6-2

ダブルス1 今吉&徳永 5-7

シングルス2 大谷 6-4

ダブルス2 江上&浦田 0-6

シングルス3 安部 1-6

体育大会や考査前で全員が揃って練習ができにくい中で、雄城台高と対戦しました。大会出場は春の県総体以来、久々の大会でしたが、いいプレーにはスタンドから拍手を送りながら、それぞれができることを全力で取り組んでくれました。試合内容もランキング的に格上の選手を相手に、集中を切らずに全力でボールを追いかけ、苦しい場面でも我慢しながらそれぞれプレーしてくれました。勝利に届かなかったあと少しの部分をもどのようにして練習の中で改善していくのが今後の課題です。今大会後は新チームとなり、高1の新キャプテンと副キャプテンを中心に日々の練習に取り組んでいきたいと思っています。最後になりましたが残念ながら今大会は学校関係者以外は会場のフェンス外での観戦となってしまいましたが、

応援や送迎などでサポートしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

(顧問 川元)

女子団体1回戦 岩田 0-3 鶴崎

シングルス1 篠原 2-6

ダブルス1 後藤&原口 3-6

シングルス2 香嶋 1-6

ダブルス2 マーフィー&宮崎(1-5)

シングルス3 山内(0-4)

練習が十分にできていない状況で、かつ相手校の応援に緊張しながらの試合となってしまいました。そんな中でもお互いに励まし合いながら1つでも良いプレーができるように暑中取り組みました。高2生の中にはこれで引退となる生徒もあり、中間考査後からは高1生を中心に中学生も一緒に活動を始めます。保護者の方にはフェンス越しの観戦、送迎などご協力をいただきましてありがとうございました。

(顧問 堀)

■中学女子バスケ部

10/9(土) 大分県中学校新人大会

1回戦 岩田 39-73 別府中部

新チームでの初めての試合。また1年生のデビュー戦でもありました。厳しい状況の中で選手達は最後まであきらめることなく、全力でプレーしていました。試合を重ねていくごとに少しずつ成長が見られました。今後も応援されるチーム、勝つ資格のあるチームを目指して頑張ります。保護者の方々の送迎・応援など毎回のサポートに感謝致します。(顧問 牧野)

■中学男子バスケ部

10/10(日) 大分県中学校新人大会

1回戦 岩田 21-79 杵築

中2生が中心となって初めての試合、その2年生にケガ人が続出し、厳しい状況での戦いとなりました。苦しい試合の中で、少しずつ出来ることが増えました。特に初出場の1年生達には非常に良い経験となりました。

伸びしろしかないチーム、一歩ずつ成長を促していきます。保護者の方々の送迎・応援など毎回のサポートに感謝です。(顧問 野田)

■囲碁将棋部

10/24(日)

第31回大分県高校囲碁秋季大会

(個人戦の部) 高2 西田 凌 第3位

エントリーされた高段者との対局において、最後まで緊張感を失わず時間いっぱい戦い抜きました。結果、12月11日~12日長崎市で実施予定の九州大会に、県高文連囲碁部会より出場推薦を受けました。(顧問 矢野浩)

■高校軟式野球部

第58回九州地区高校軟式野球大会

大分県予選

1日目 5回無死コールド

久住高原農業・岩田 0-10 津久見

3日目 7回無死コールド

久住高原農業・岩田 0-7 東九州龍谷

部員不足の岩田(8名)と久住高原農業高校さん(7名)で合同チームを組んで参加しました。大会までに合同練習が1度しかできず、練習が十分でない中で試合当日を迎えました。試合は、守備の乱れから失点を重ね、攻撃は度々得点のチャンスがありましたが、決定打が出ず敗れました。

しかし、両校関係者のご理解により、コロナ禍の中で大会に参加できたことは大変喜ばしいことで、この経験を次に活かして気持ちを新たに日々の練習に励んでもらいたいと思います。保護者の皆様には、3日間、遠方にもかかわらず、早朝からの送迎、応援をいただきましてありがとうございました。(顧問 伊東)

【速報】高2ディベート大会

大分県高等学校英語ディベート大会が10月24(日)に開催され、本校Aチームが第2位に入賞し、九州大会へ出場することとなりました。

Aチームのメンバーは以下の通りです。

フレッチャー純梨亜・前田哲平・嶋岡穂菜
小川裕花・岩田龍登・安部花蓮(5-4)

また、本校Bチームアタックスピーカーの篠原幸環さん(5-3)がベストスピーカー賞を受賞しました。

九州大会(11/13・14 オンライン開催)に向けて引き続き練習に励みます。

(APUコース主任 廣松)





